



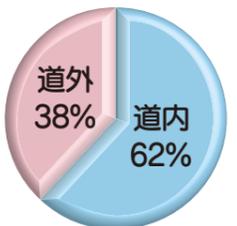
# ひきよせろ！ 君の夢！！



**特別号** 弘前大学 学生新聞  
学生自らが大学を広報する  
ボランティアサークル  
「Hub's」が取り組みました。  
協力／北海道新聞社

北海道出身者  
就職状況データ

(平成26年度)



## 未来動かさせ弘前大学

### 活力は道産子

#### 実らせよう 道産子の夢

青森県には道産子たちが多く住む街がある。それが弘前だ。街の象徴である弘前城は築城から四百年を超えた。石垣修理のため市民がお城を綱で引き、動かした。一人ひとりの力で動くはずのなかった弘前城が動いたのだ。弘前大学もまた、動き始めまなびの形を変えようとしている。弘前では自分の力で大学を動かすことができる。街を動かすことができる。自分の未来を動かすこともできる。弘前大学でたくさんの道産子たちとともに夢を実らせよう。

弘前大学の2015年春の入学者は1395人。うち、北海道出身者は約3割と青森県出身者に次ぐ多さだ。大学のある弘前市は昔ながらの街並みが広がる城下町で、歩けばあちこちで史跡に出会える。有名な夏のねぶた祭りには「弘大囃子(はやし組)」というサークルも毎回参加しており、大学と地域が連携して活動することが多い。

今、弘前市、弘前大学が共に動いている。史跡や文化財などの調査を共同で行ったり、自由参加の集まり「やわラボ」で社会貢献できる人材を育成したりなど、活発な活動を展開している。「やわラボ」は2013年9月にできた。社会人と学生が地域の課題解決のために自由に討論し合い提案できる場であり、学生が社会人の話を聞ける貴重な体験の場でもある。地域と大学と行政をつなぐ、それが「やわラボ」だ。

地域が動くのと同時に弘前大学も今年4月から学部を改組する。文理融合型教育の目玉の一つとして、理工学部では自然エネルギー学科が新設される。自然エネルギー学などの理系分野だけでなく、エネルギー環境経済学のような文系の科目も学ぶことで、幅広い分野の問題解決を図る懐の深い学科だ。将来は地域でエネルギーの育成のためだ。

地域貢献重視の人材育成は他の学部にも言える。地域社会に関して考える授業は、学生一人ひとりが出身地域の課題とその解決について向き合う機会でもある。弘前大学は地域と共に行動・連携し、未来の社会を担う人材を育成している。私たち弘大生は、未来の社会を支えていく重要な人材に育つのだ。

#### 就職は故郷・北海道へ 6割がUターン

苦小牧出身・理工学部 久保達矢さん



最後に、久保さんから皆さんへ。「熱心に頑張れば夢はかなう。」

弘前大学では北海道出身者の6割が卒業後、道内に就職を決めている。久保達矢さんもその一人。苦小牧出身の理工学部物理科学科4年だ。この春、道内の高等学校理科教員となることが決まった。理工学部では大学院に進学する学生が半数近くに及ぶ中、久保さんは教員になるため、3年の後期から教育学部の教職支援室へほぼ毎日通った。そこでは、教職アドバイザーから貴重なアドバイスを受けることができ、見事に夢をつかんだ。

#### 春から高校教師 故郷に恩返し

久保さんが道内に就職を決めた一番の理由は「北海道への恩返し」。厳しくとも自分を指導してくれた中学校時代の恩師のように、これからを担う道産子のために弘前大学で磨いた自分を活かしたいこと。

#### 岩木山

個性溢れるメンバーで取材執筆を頑張りました。最後に有り余る「個性」をどうぞ！



手術着体験をする  
医学展公式キャラクター「こころいぬ」

#### 地域に人気学祭に1万人

弘前大学総合文化祭は、学部・教職員が行う「学術文化祭」と学生主体の「弘大祭」とが一体となった青森県内最大級の大学祭だ。2015年度は10月16、18日に開催され、約1万人が来場した。各学部祭も開催。中でも医学祭

は健康診断や医療器具の操作体験など企画が豊富で、これを楽しみに家族・友人で訪れる人も少なくない。農学生命科学部の収穫祭では、大学で改良されたりんごや学生が育てた野菜・果物とその料理を販売し、毎回あつという間に売り切れる。他にも学祭本部によ

る企画イベントがたくさんある。学祭本部実行委員会は1、2年生の約50人で構成。スポンサー集めからポスター・ホームページ作りなどの広報、イベントの企画・運営など仕事は多岐にわたる。4月から準備に取り組み。多くの学生が主体となって動き、一から創りあげる。それが弘前大学総合文化祭だ。

企画イベントがたくさんある。学祭本部実行委員会は1、2年生の約50人で構成。スポンサー集めからポスター・ホームページ作りなどの広報、イベントの企画・運営など仕事は多岐にわたる。4月から準備に取り組み。多くの学生が主体となって動き、一から創りあげる。それが弘前大学総合文化祭だ。

